

2006.8.30 《地震保険の普及率が急増する》

平成18年5月末現在、損害保険料率算出機構がまとめた、地震保険普及率データによると、昨年12月に1000万件を突破。5月末現在、前年同期比8.6%アップの1032万8123件となった。

2004年の新潟中越地震や2005年の福岡県西方沖地震初め、近い将来巨大地震が発生することが予測される中、地震保険に対する関心が高まり地震保険普及推進に結びついたものと思われる。

とくに佐賀県が27.2%増、長崎県が15.6%増の極めて高い2ケタ増収をしている。このほか、宮城、山形、群馬、富山、滋賀、など9県で2ケタ伸展している。ちなみに北海道は6%増の467937件であった。

(8月28日新日本保険新聞より抜粋)